

2018 SGH通信

【1年生配布用】

No.3 岐阜県立大垣北高等学校 SGH 推進部

【探究活動第1弾】ローカルテーマにチャレンジ

前回の通信でお伝えしたように、4月から9月までの「SGH 探究Ⅰ」では、ローカルなテーマを扱います。素材は「岐阜県」です。岐阜県の様々な情報の中から、課題を発見し、その課題を様々な角度から分析して、他者にプレゼンテーションできることを目標としたいと思います。

大きく分けると、この期間で行う探究は2つです

① 学校行事・高山をフィールドとした探究

フィールドを高山市に絞り、テーマを「観光」に限定して地域調査を行います。岐阜県でも有数の観光地である高山市ですが、現状を分析してグループで、持続可能な観光客の入れ込み案として、観光に対する提言を行ってまいります。探究活動の中で皆さんが予測をたてた解決策が妥当かどうかをインタビューして最終的な結論につなげてまいります。

② 岐阜県の課題発見

私たちが住んでいる岐阜県は、多くの魅力がある一方多くの課題が山積しています。ここでは、皆さんに多くのデータ（岐阜県の現状）から問題点をあぶり出してほしいと思います。そして、その問題点はなぜ起こっているのかを分析して、理想としては解決策の提言につなげてほしいです。

上記の2つの探究にチャレンジする前に、ローカルテーマにむけてのオリエンテーションとして、岐阜県の特徴・課題データ講座の講演を開催します。（裏面参照）

岐阜県職員の方を講師としてお招きし、岐阜県のあらゆる分野の情報を示してまいります。私たちが生まれ育った「岐阜県」とはどんな都道府県なのか。どのような特徴があって、その中にはどんな魅力があり、またどんな課題があるのでしょうか。皆さんが知っていることもあるかもしれませんが、知った上で、①②の課題に取り組みましょう。

※ 話を聞くだけでなく、メモ書きする習慣をつけましょう！

【学習シートの活用方法】

- 話しの主旨を振り返ることができるメモづくり
- 講師が大切にしているポイントを記録
- 自分の意見・考え方を赤ペンで書き込んでおく
- 今後の研究の視点として有用なものはメモしておく
- 疑問点は、即座に「質問してみたい事項」に記入

岐阜県の特徴・課題データ講座

- 1 目的 岐阜県の特徴や課題をデータから見ることで、岐阜県についての知識を深め、地域に根差した課題を発見のための一助とする。
- 2 日時 平成30年5月25日（金）
1 時限目（8：45～ 9：35） 1・2・3・4 組
2 時限目（9：45～ 10：35） 5・6・7・8 組
- 3 場所 大垣北高校 ゼミナール室
- 4 参加者 1年生全員（324名）4クラス同時進行
- 5 講師 岐阜県健康福祉部子ども・女性局
女性の活躍推進課 男女共同参画推進監兼
子育て支援課 少子化対策企画監 清水浩二 様
- 6 内容 データから岐阜県の全体像を把握する。

★持ち物：「学習シート」・筆記用具

★すぐに教室移動を開始し、座席表にしたがって2分前に着席完了！

★学習シートを上手に活用して、分かった事と疑問点を明確に区別する習慣を付けよう！

【 昨年の様子 】

